

令和2年3月議会の補正予算について

令和2年2月10日

補正予算の特徴

- ◎一般会計補正予算（第11号）
 - *小中学校の校内通信ネットワーク整備および小中学校全ての児童生徒に一人一台端末を整備するための債務負担行為設定
 - *「ふるさと納税」の件数増加に伴う記念品料等の増額

- ◎一般会計補正予算（第12号）
 - *県の事業採択に伴う事業費の増額
 - *実績に応じた給付費の増額
 - *健全な財政運営のための基金積立
 - *その他、実績見込みにもとづく歳入・歳出予算の整理 等

および 特別会計 7事業、企業会計 2事業 の補正予算

補正予算の規模（→ 詳細：資料1・2 補正予算総括表）

	(補正額)
一般会計（第11号）	5億1,390.4万円
一般会計（第12号）	▲2億8,462.0万円
特別会計・企業会計	▲5億9,728.8万円
計	▲3億6,800.4万円

補正予算の主な事業

命を守ることが最優先

- ◆ **訓練等給付費** 【増額】 1,028.8万円 一般会計(第12号) 《民生費》
就労継続支援等の訓練給付対象者数増加に伴う給付額を増額する。

こどもを3人育てられるまち

- ◆ **教育ICT環境整備事業** 【増額】 4億5,471.5万円 一般会計(第11号) 《教育費》
国の補正予算を受け、小中学校の校内通信ネットワーク整備費用を増額する。
※債務負担行為で、小中学校全ての児童生徒の1人1台端末整備費を計上する。
- ◆ **待機児童対策事業費補助金** 【増額】 600.0万円 一般会計(第12号) 《民生費》
私立保育園の障害児加配保育士の増に伴う人件費補助金を増額する。

桑名をまちごと「ブランド」に

- ◆ **湛水防除事業** 【増額】 2,010.0万円 一般会計(第12号) 《農林水産業費》
国の補正予算に伴う基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業(長島中部地区)の事業費を増額する。また、県の事業採択に伴い「下深谷・福豊排水機場」の更新を行うための事業計画書の作成費用を計上する。
- ◆ **ため池等整備事業** 【増額】 701.0万円 一般会計(第12号) 《農林水産業費》
県の事業採択に伴い「馬の頭新ため池」の改修を行うための事業計画書の作成費用を計上する。
- ◆ **ため池ハザードマップ作成費** 【新規】 570.0万円 一般会計(第12号) 《農林水産業費》
県の事業採択に伴い、重点防災ため池の見直しに基づくハザードマップの作成費用を計上する。

納税者の視点で次の世代に責任ある財政に

- ◆ **ふるさと応援寄附推進事業費** 【増額】 5,918.9万円 一般会計(第11号) 《総務費》
「ふるさと納税」の件数増加に伴う記念品料及び事務費を増額する。

◆ **基金への積立て（積立を行う主な基金）**

一般会計（第12号）《総務費》

将来予測される支出に備え、基金積立を行う。

＜財政調整基金への積立＞

- ・ 地方財政法第7条に基づく決算剰余金を積立 7億 697.3万円
- ・ 桑名市文化・スポーツ振興公社出捐金残余財産収入の半額を積立 1,628.7万円
- ・ 駐車場特会繰入金（末広駐車場売却に伴う特別会計清算金）の半額を積立
353.1万円
- ・ まちづくり桑名残余財産収入の半額を積立 689.9万円 等

財政調整基金 【増額】 7億3,524.9万円

＜減債基金への積立＞

- ・ 公債費に係る費用負担に備え、土地売却収入等を原資として積み立てを行う。

減債基金 【増額】 6,654.2万円

＜まちづくり応援基金への積立＞

- ・ 地域課題の解決に向けた継続的な事業推進を図るため、地域創造プロジェクト（案）における行政業務の見直しで創出した財源を原資として積み立てを行う。

まちづくり応援基金 【増額】 5,002.8万円